

場所資本

**〈場所資本〉開発のための
コンセプト・ディレクション**

**新たな場所資本経済開発へ向けた
高等研究生産**

新資本経済学会 / 文化資本学会
日本高等学会議

「社会」を 「場所」のパブリックな環境へ。

社会空間は、その均一・均質空間へ
マジョリティとしての人を対象にして、
諸個人を社会人間として規範下に生存させます。
場所環境は、場所の具体の中で、
諸個人の個々の具体を生かすことです。

社会空間設計

均質・均一世界
規範社会
社会的エージェント

マジョリティ
個人の液状化

social

場所環境設計

場所資本
場所経済
場所景観
場所市場

場所の文化技術
場所の歴史資本

public

「場所」環境のトータル開発へ。 場所の固有さを開発する

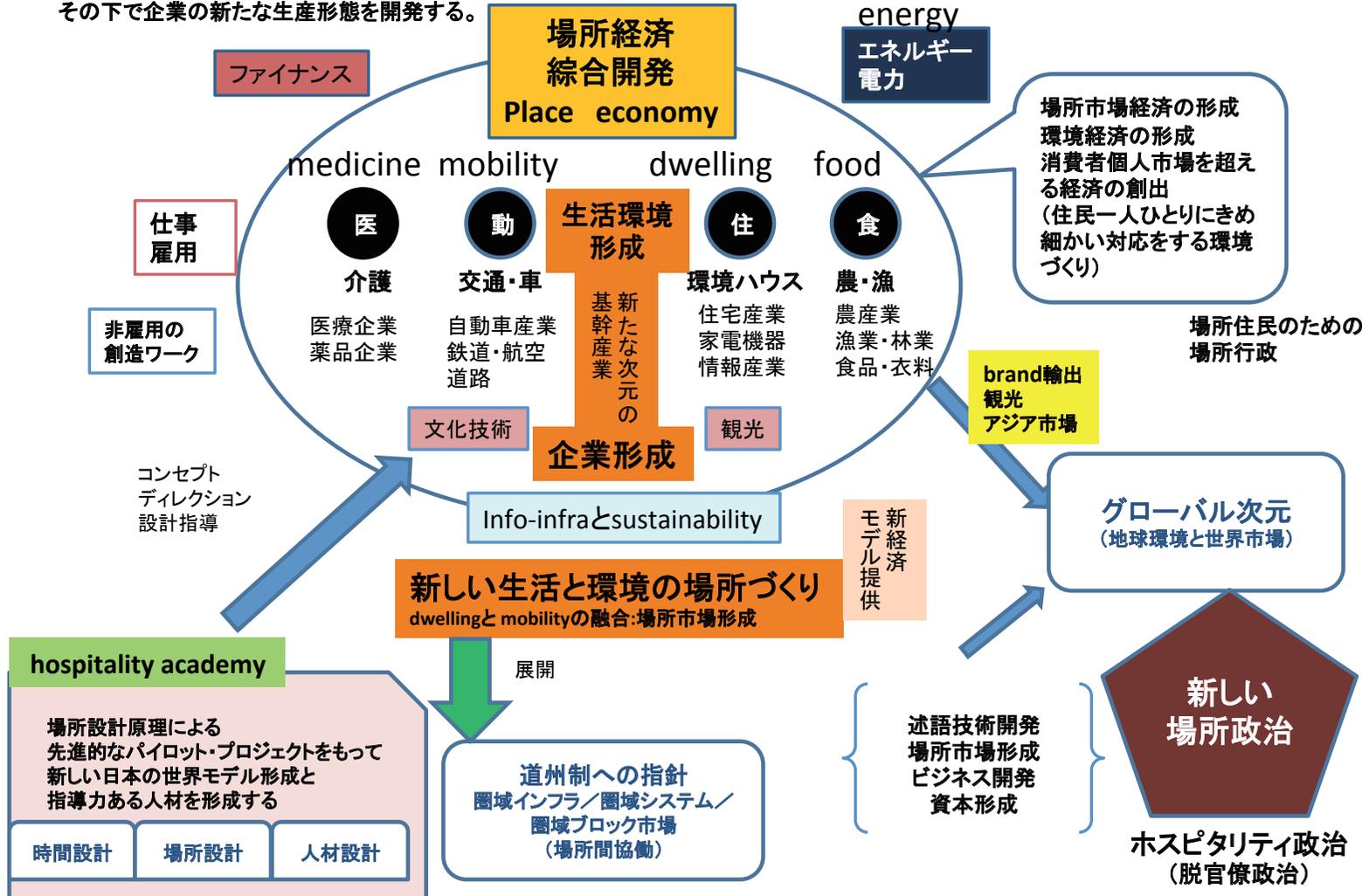
場所環境の設計開発ビジョン指針

smart hospitality place

場所設計のコア

国内モデル&世界モデルとなる実態を有機的に形成する。

その下で企業の新たな生産形態を開発する。



ホスピタリティ場所資本開発

インキュベート建築環境コンセプト・ディレクション

Incubate-Implantation co-hospitality system

ホスピタリティ空間環境の総合開発企画

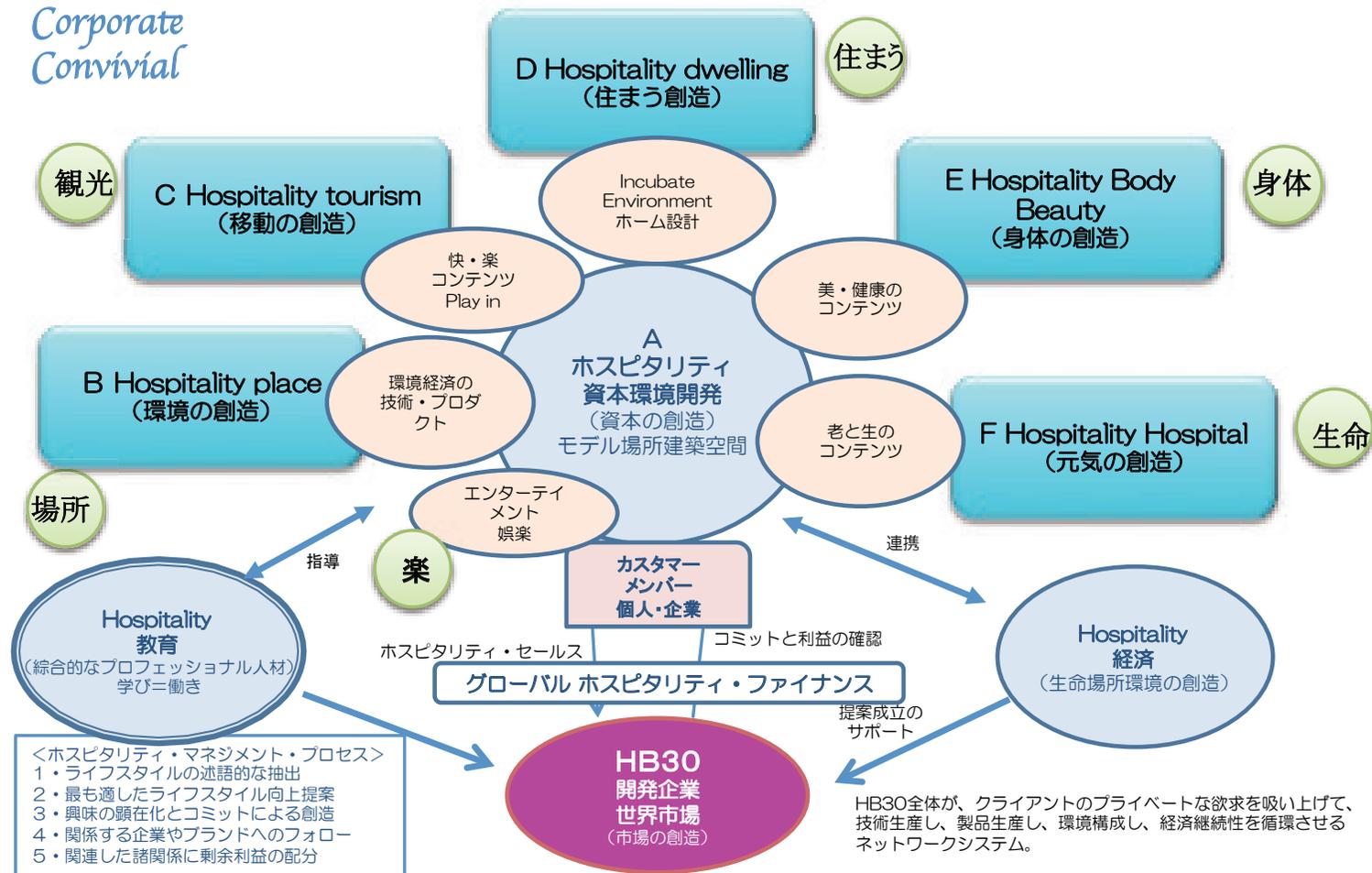
寝泊まり空間から暮らしを創造するホスピタリティ総合空間へ

R&D(企業の主語的開発と分離的ビジネス)からI&B(述語的incubate開発と非分離ビジネス)へ。

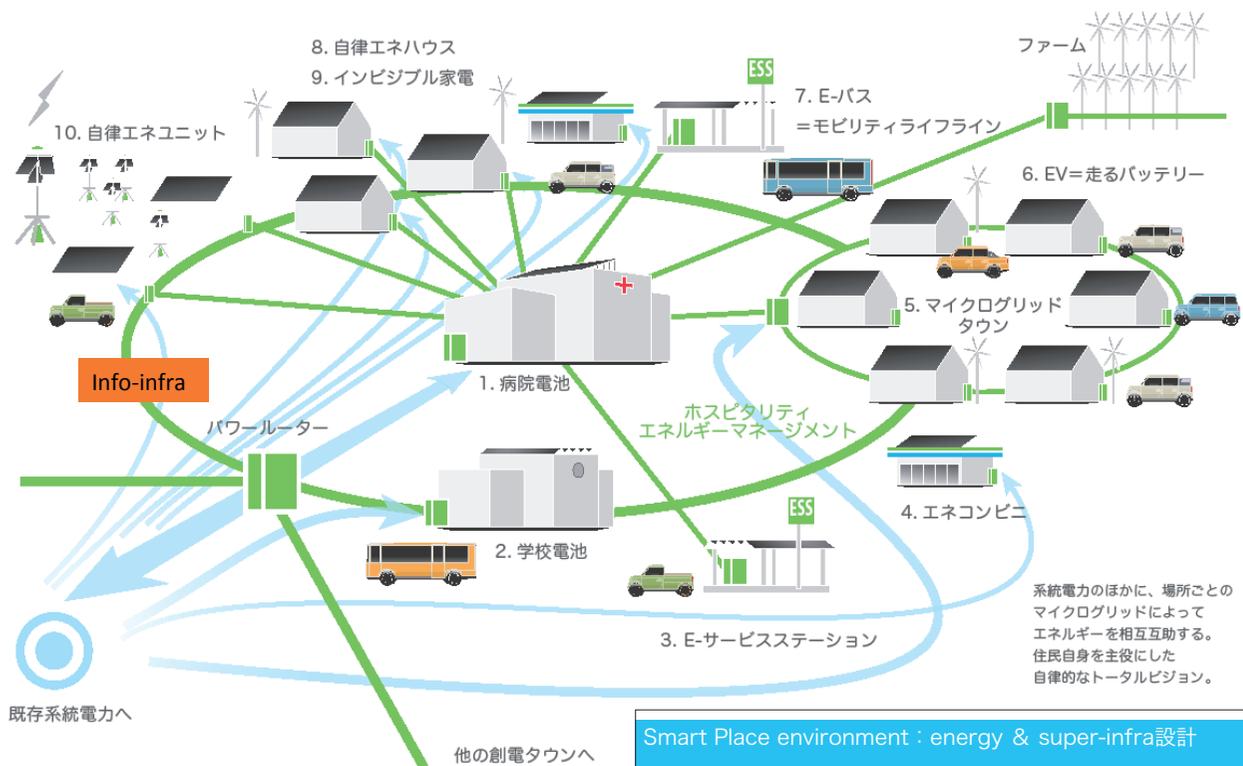
Hospitality Incubation & Business

建築空間をコアにしてホスピタリティをめぐる総合的な開発を進める。

資本形成と文化技術開発



「場所」資本の
 ホスピタリティ技術開発へ。



Smart Place environment : energy & super-infra設計

Vision zero [完全循環エネルギーシステムロジック]
 新たな設計構築のための現実基盤の創出：場所環境理念・ビジョンの実際化

電力エネルギーシステムの再構築
 持続可能な完全リサイクル・エネルギーシステム

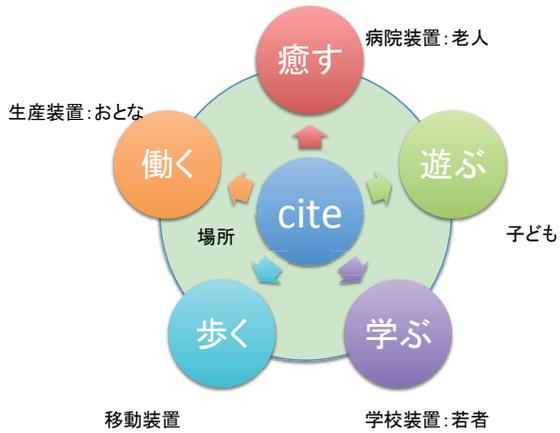
最終目標形態
 場所エネルギー(自然エネルギー)のみをエネルギー源とした
 ゴミの排出ゼロ、CO₂排出ゼロのエネルギーシステム

- 汎用性(パブリックだろうがプライベートだろうが)
- 量的柔軟性(出力が大きかろうが小さかろうが)
- 貯蔵性と運搬性(誰もがたやすく創れる・使える)
- ユビキタス性(この時、この場所で)
- 環境負荷ゼロ
- エネルギー供給安全保障(政治的リスク)



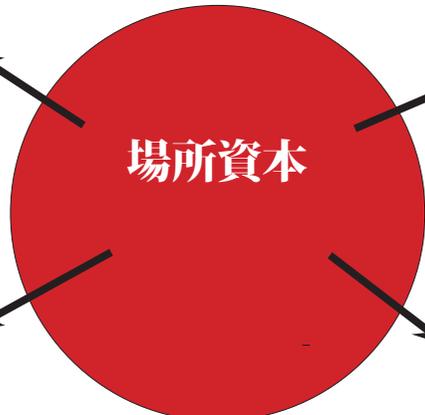
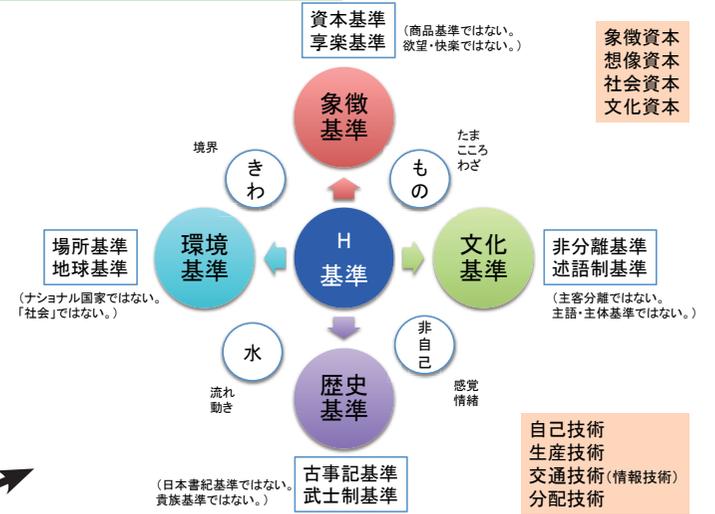
「場所」の無限定な環境と調和する生命システムへ向けた、自律分散型システムの基本である情報・エネルギーの循環インフラのモデル。

自律様式アクションの環境地盤

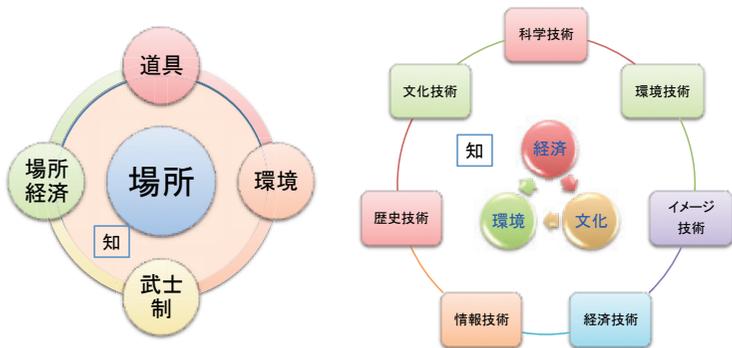


場所資本は
多様な要素から
非分離に
述語的に
構成されています。

設計にあたってのホスピタリティ基準



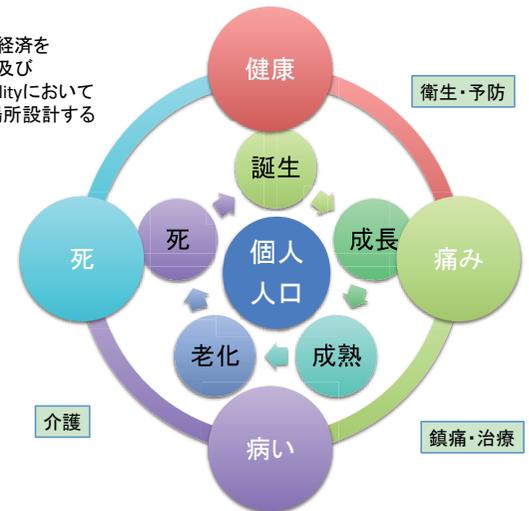
ホスピタリティ教育環境の設計
場所の述語性と学ぶスキル



場所環境の時空でまなびながら、グローバルでプロフェッショナルな場所環境に寄与するスキルを身につける。学校とまちが一体となった新しい教育環境をつくる過程で地域・場所を活性化させる。

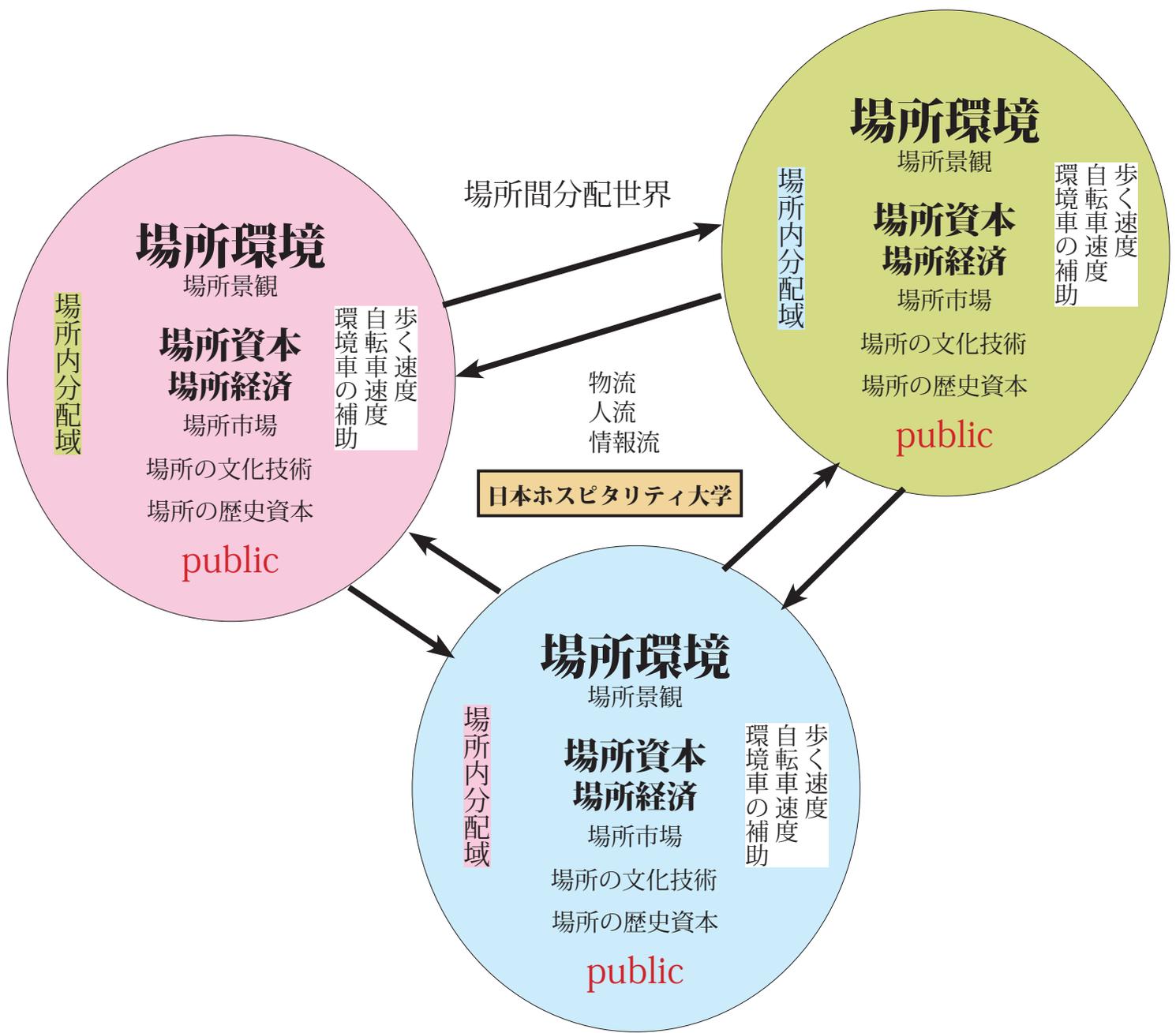
ホスピタリティ医療環境の設計へ：bio-politics-economy

生命環境経済を Info-infra 及び Sustainabilityにおいて スマート場所設計する



それを
医療・身体と
教育・心との
知・技術を基準に
生かすことです。

「場所」の「自律分散型システム」を基準にナショナル交通を補助にして、場所間交通を主に構成することです。分配域が環境設計の場です。



場所環境
場所景観

場所資本
場所経済
場所市場

場所の文化技術
場所の歴史資本

public

場所内分配域

歩く速度
自転車速度
環境車の補助

場所間分配世界

場所内分配域

日本ホスピタリティ大学

物流
人流
情報流

場所内分配域

場所環境
場所景観

場所資本
場所経済
場所市場

場所の文化技術
場所の歴史資本

public

場所内分配域

歩く速度
自転車速度
環境車の補助

場所環境
場所景観

場所資本
場所経済
場所市場

場所の文化技術
場所の歴史資本

public

場所内分配域

歩く速度
自転車速度
環境車の補助